

Passive House Institute US

米国パッシブハウス研究所。パッシブビルディングの認証、専門家の育成などを行う。

2017年、当法人 PHiJP (日本パッシブハウス協会) とパートナーシップを提携。

多種多様な気候が混じりあうアメリカで、最も効果を発揮すると研究開発された「気候別」パッシブハウス基準「PHIUS+2015」。3年ごとに基準は進化。最新202

4年版は、アメリカ高性能建築のスタンダードとなる。

eラーニング

CPHC® 養成講座

2025年度
受講生募集

ゼロカーボン社会実現への
エース
切り札になる

Designed by Freepik

CPHC とは？

Certified Passive House Consultant

PHIUSに認められた、パッシブハウス専門家の称号。2025年現在、日本で取得できる唯一の、米国パッシブハウス研究所公認の資格。

パッシブハウスの計画から認証まで、プロジェクトを円滑に進めるために必要不可欠な存在。クライアント・設計士・ビルダー・エンジニア・PHIUSとの調整役となり、性能・納期・コストのベストバランスを実現する、まさしくプロジェクトリーダー。

CPHC® 養成講座は、Phiusが開発した専門家育成プログラム。地域の気候に合わせたパッシブハウス設計・施工の実践を学ぶ、**全26回**の講座です。「**木造戸建**」例を使った基礎編・応用編で構成されていますが、最終回では応用例として「**集合住宅**」「**非住宅**」も紹介します。

「**基礎編**」は建築科学をベースにした、パッシブハウスの基礎知識。「**応用編**」では、欧米で標準のエネルギー計算ソフト「**WUFI® Passive**」を使い、実際にモデル建物をプランニング。パッシブハウス基準クリアのための**実践テクニック**を学びます。

講師は、CPHCトレーナーとして活躍する当法人理事長の**岡田早代**さんと、同じく在米副理事の**黒川いずみ**さん。アメリカでの豊富な経験と実例を交え、分かりやすく解説します。

当法人は **Phius とのパートナーシップ**により、**日本語版CPHC**の提供を始めました。受講から最終テストまでは「**完全オンライン**」で実施し、合格者には **Phius からの認定証**が贈られます。

2050年カーボンニュートラルに向け、日本でも高性能建築スキルが求められる今、一緒に「**パッシブハウスの実践**」を学びませんか？

非住宅の実務者の方も、まずは本講座を通じてパッシブハウスの基礎を固め、実物件への応用については個別相談いただけます。

岡田 さよ

当法人理事長



奈良県生まれ。 Wentworth University 建築学部卒業。自然エネルギー財団特任研究員、Cube Zero 代表。
ボストン市近郊の Studio G Architects でパッシブハウスやネットゼロの集合住宅、幼稚園 & 小学校設計に携わる。日本では PHIUS 認定の横浜 R 邸で、パッシブハウスコンサルタントとして携わる。
2013年より CPHC®, 2018年より Phius 認定 CPHC® トレーナー。

黒川 いずみ

当法人副理事 (在米)



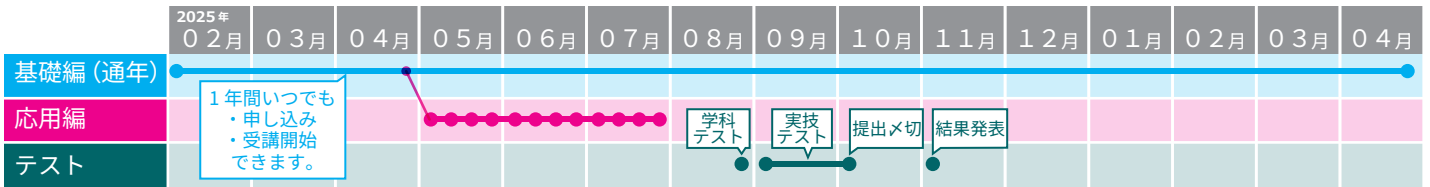
長野県生まれ。カンザス大学建築学部大学院卒業。Peabody | Fine Architects 建築事務所勤務。
ワシントン DC を中心に活躍中。2011年、初のパッシブハウス設計に携わる。以来、パッシブハウス、ネットゼロの新築、リフォーム設計を担当。2009年より CPHC®, 2018年より Phius 認定 CPHC® トレーナー。

主催 NPO 法人 PHiJP

〒107-0052

東京都港区赤坂 3 丁目 18-2 第 1 三州ビル 2 階

[MAIL] info@phi-jp.org [URL] https://phi-jp.org/



- ① 基礎編は、オンデマンド型ビデオ講習です。年間通して、いつでも申し込み・受講開始できます。
- ② 応用編は、年1回開催します。応用編を受けるためには、応用編終了前(7月末)までに基礎編の受講を完了してください。
- ③ 一度、基礎編を受講完了された方は、いつでも応用編を受講できます。
- ④ 応用編は、Zoomによる全12回のオンライン講座です。受講申し込み完了後に、参加に必要となるID・パスワードをお送り致します。
- ⑤ 応用編では、パッシブハウス設計の基本ソフトである WUFI® PASSIVE/Plus の期間限定アカウントを、受講者の皆様に配付します。
- ⑥ 応用編終了後、学科テスト(オンライン)・実技テスト(レポート)の合計点が基準をクリアすれば、Phius 認定資格を得ることができます。

カリキュラム

- 基礎編 (フェーズ1)
- ① Phius とパッシブハウスについて
 - ② パッシブハウス外皮
 - ③ 湿り空気線図
 - ④ 断熱性能
 - ⑤ 窓の性能
 - ⑥ 湿気
 - ⑦ 熱橋
 - ⑧ 気候について
 - ⑨ エネルギーバランス / 工法と建築例
 - ⑩ 設備の基礎
 - ⑪ 設備の選択肢
 - ⑫ 冷房と換気
 - ⑬ 換気
 - ⑭ 換気の基準

- 応用編 (フェーズ2)
- ① 建築科学 I
 - ② 建築科学 II
 - ③ 外皮グループデザイン
 - ④ 外皮グループデザイン 発表
 - ⑤ WUFI Passive - SketchUp / 気候
 - ⑥ WUFI Passive - 外皮 / 体積 / iCFA
 - ⑦ WUFI Passive - 外皮 / 窓 / 日射熱遮蔽
 - ⑧ WUFI Passive - 内部発熱 / 設備 / 再生エネルギー
 - ⑨ WUFI Passive - Q&A / THERM イントロ
 - ⑩ 設備グループデザイン
 - ⑪ 設備グループデザイン 発表
 - ⑫ 個人住宅例 / 集合住宅例 / 複合施設 / テスト準備

Pick Up!

「気密測定体験会」や「熱橋分析」など、本講座の理解をさらに深めるセミナーも、同時期に企画しています。詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

週1回開催 水曜日 10:00-12:00 (120分)

※開催日は確定次第、ご案内します。 ※カリキュラム順序・内容は、少々変更の可能性があります。

受講費用とお支払いについて

	一般	会員	学生
基礎編フェーズ1	¥65,000	¥55,000	¥10,000
応用編フェーズ2	¥95,000	¥85,000	¥30,000
合計	¥160,000	¥140,000	¥40,000
応用編終了後の テスト費用(注1)	¥30,000	¥27,000	¥10,000

参加申し込み書が届き次第、請求書をお送り致します。
受講費用の振り込み先は下記の通りです。※振込手数料は御社にて御負担願います。

ゆうちょ銀行 [店名] 〇一八(ゼロイチハチ) [店番] 018
[口座] 普通預金 7892491 [口座名義] トクヒ) ピーエイチアイジェイピー

お問合せ 特定非営利活動法人 PHIJP (日本パッシブハウス協会)
〒107-0052 東京都港区赤坂3丁目18-2 第1三州ビル2階
[MAIL] info@phi-jp.org [URL] https://phi-jp.org/

お申込み方法

参加ご希望の方は下記の申し込み用紙にご記入いただき、FAX もしくはメールにてお申し込みください。

●FAX **0479-50-5667**

●メール **info@phi-jp.org**



Web申し込みはこちらから。

受講申し込み用紙

* にチェックをお願いします(右記)。

- PHIJP 会員
- 一般
- 学生
- 基礎編 ※申し込みと同時に受講できます。
- 応用編 ※申し込み後でも変更できます。

フリガナ	役職名
会社名	電話番号
フリガナ	携帯番号
氏名	FAX 番号
ご住所 □□□ - □□□□□	
E-mail	

* 複数で参加の場合は、別紙に参加者氏名一覧を添えてメールでお申込み下さい。